

日本語能力試験N1 「合格体験記」

～N1合格への道～

中部学院大学短期大学部 社会福祉学科1年生

ピイツ ピョー パイ

日本語を勉強している皆さん、こんにちは。私はパイと申します。私が、日本語能力試験N1に合格するため、どういう道を歩いてきたのかをお伝えします。私は、社会福祉学科で介護の様々な専門用語を学習していると同時に、一般的な日本語もある程度勉強できるように意識しています。

まず、私の勉強方法をご紹介します。最初に勉強したのは文字語彙と文法です。何故かというと、それができないと言語化できないからです。文字語彙を覚えるために、定義をただ暗記することはせず、その意味や使い方を理解できるように努力しました。一方で、漢字を分析して覚える方法は、時間が少しかかりますが、しっかり理解できるのでお勧めです。これをベースにして、文法を文章ごと覚えたので、問題を見ればすぐに答えがわかるくらい簡単になりました。

読解は、自分の決めつけや思い込みにならないように、文章を正しく理解する力が必要だと思います。それぞれを練習している間、過去問題集を活用し、インターネットで解答するなどして工夫すると、問題の流れやよく出る文字語彙、文法を把握することができます。たまにやる気が出ない時でも、過去問題が解けることで自分に力がついてきていることが分かり、すぐに、やる気が回復してくることもあります。

しかし、いくら一生懸命頑張りたいくても、集中できる環境を選ばないと成果が思ったより出ないと思います。ですから、私は今日何ページ覚えるかを明確にし、さらに自分の体調と部屋をしっかりと整えてから勉強し始めます。また、私は、教科書の勉強ではなく、ユーチューブから講演を視聴したり、授業中に分からなかった言葉があればすぐに調べたり、聞いたりして、自分の能力を鍛えています。そうすることで知らないうちに日本語能力が向上してきたし、N1という資格を取得できたと思います。

最後に、N1の合格を目指している後輩の皆さんに伝えたいのは、自分の得意な分野と不得意な分野をちゃんと理解したうえで、自分の能力が活かされる、夢に近づくスピードをもっと加速させる環境にこだわるのがN1合格のための一番の近道です。今が良い環境にいるのかを確認して、自分の目標N1に合格できるように頑張ってください。